

名称：脳梗塞の診断で入院し、入院後早期にリハビリ治療を受けた症例の割合

指標番号：

QIP：2005

年度：2010, 2012, 2014, 2016, 2018

更新日：2018-09-21

指標群：脳卒中

名称：脳梗塞の診断で入院し、入院後早期にリハビリ治療を受けた症例の割合

意義：脳卒中の診断後、できるだけ早期にリハビリを開始することが、機能の早期回復と低下抑制につながる。

必要データセット：DPC様式1 Fファイル EFファイル

定義の要約：

分母：18歳以上の脳梗塞の診断で入院した症例

分子：分母のうち、入院後早期（3日以内）に脳血管リハビリテーション治療を受けた症例

指標の定義算出方法：

分母の定義：

1：

解析期間に退院した症例を対象とする

2：

このうち、様式1の生年月日、入院日より入院時年齢を求め18歳以上の症例。

3：

このうち、脳梗塞のため入院した症例。

入院の契機となった傷病名と医療資源を最も投入した傷病名両方に、ICD-10コードとして「I63\$」（脳梗塞）が含まれる症例

4：

このうち、脳卒中の発症時期が3日以内の症例

2010年度～2011年度 脳卒中の発症時期に入力された日付が、入院日より3日以内

例： 2010年9月10日発症 2010年9月13日入院 →4日目入院であり含めない
2012年度～ 脳卒中の発症時期「1（発症3日以内）」

5：

このうち、7日以内の死亡退院症例を除外する（入院日を1として、退院日が7日目以内でかつ退院時転帰が「6．最も医療資源を投入した傷病による死亡」「7．最も医療資源を投入した傷病以外による死亡」の症例を除外する。）

6：

調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義：

1：

入院後3日以内に脳血管疾患等リハビリテーションを受けた症例

入院日後3日以内（入院日を1とする）に、レセ電コードに以下のいずれかが含まれる症例

分子のデータ1

レセ電コード	診療行為名	2010	2012	2014	2016	2018
180027610	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（廃用症候群以外）	○	○	○	○	
180027610	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）					○
180032410	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（廃用症候群）	○	○	○		
180027710	脳血管疾患等リハビリテーション料（2）（廃用症候群以外）	○	○	○	○	
180027710	脳血管疾患等リハビリテーション料（2）					○
180032510	脳血管疾患等リハビリテーション料（2）（廃用症候群）	○	○	○		
180030810	脳血管疾患等リハビリテーション料（3）（廃用症候群以外）	○	○	○	○	
180030810	脳血管疾患等リハビリテーション料（3）					○
180032610	脳血管疾患等リハビリテーション料（3）（廃用症候群）	○	○	○		

レセ電コード	診療行為名	2010	2012	2014	2016	2018
180033910	脳血管疾患等リハビリテーション料(1)(要介護・廃用症候群以外)		○	○	○	
180033910	脳血管疾患等リハビリテーション料(1)(要介護・入院外)					○
180034010	脳血管疾患等リハビリテーション料(1)(要介護・廃用症候群)		○	○		
180034110	脳血管疾患等リハビリテーション料(2)(要介護・廃用症候群以外)		○	○	○	
180034110	脳血管疾患等リハビリテーション料(2)(要介護・入院外)					○
180034210	脳血管疾患等リハビリテーション料(2)(要介護・廃用症候群)		○	○		
180034310	脳血管疾患等リハビリテーション料(3)(要介護・廃用症候群以外)		○	○	○	
180034310	脳血管疾患等リハビリテーション料(3)(要介護・入院外)					○
180034410	脳血管疾患等リハビリテーション料(3)(要介護・廃用症候群)		○	○		
180043430	脳血管疾患等リハビリテーション料1(要介・廃用症以外)基準不適合			○	○	
180043430	脳血管疾患等リハビリテーション料(1)(要介護)基準不適合					○
180043530	脳血管疾患等リハビリテーション料1(要介・廃用症)基準不適合			○		
180043630	脳血管疾患等リハビリテーション料2(要介・廃用症以外)基準不適合			○	○	
180043630	脳血管疾患等リハビリテーション料(2)(要介護)基準不適合					○
180043730	脳血管疾患等リハビリテーション料2(要介・廃用症)基準不適合			○		
180043830	脳血管疾患等リハビリテーション料3(要介・廃用症以外)基準不適合			○	○	
180043830	脳血管疾患等リハビリテーション料(3)(要介護)基準不適合					○
180043930	脳血管疾患等リハビリテーション料3(要介・廃用症)基準不適合			○		
180044310	脳血管疾患等リハビリテーション料(1)(要介護・入院)				○	
180044410	脳血管疾患等リハビリテーション料(2)(要介護・入院)				○	
180044510	脳血管疾患等リハビリテーション料(3)(要介護・入院)				○	

薬剤一覧の出力: false

リスク調整因子の条件:

指標の算出方法(説明): 分子÷分母

指標の算出方法(単位): パーセント

結果提示時の並び順: 降順

測定上の限界・解釈上の注意:

1:
適用外の患者も含まれてしまう為、値が低く算出される可能性がある。

2:
2018年計測時より定義を変更し、除外条件の死亡退院を7日以内の死亡退院に変更

参考値:

1:
QIPの過去の指標では80%前後。

参考資料:

1:
American Heart Association. Heart disease and stroke statistics - 2008 update. Dallas (TX): American Heart Association; 2008. 43 p.

2:
脳卒中治療ガイドライン2009および2015 (VII リハビリテーション)

定義見直しのタイミング:

最終更新日: 2018-09-21